

寺田倉庫の PIGMENT TOKYO、色彩をテーマにしたトークセッション

シュウ ウエムラ トップアーティスト uchiide と館長の岩泉氏によるトークイベント開催

「絵画とメイクにおける色の魔力 ～人々が追い求めた美への術～」

TOKYO 発メイクアップ アーティスト ブランド シュウ ウエムラは、4月20日(土)に寺田倉庫が運営する画材ラボ「PIGMENT TOKYO」でおこなわれた、色彩をテーマにしたトークセッションシリーズ「PIGMENT COLOR PHILOSOPHY」に参加した。当日は、シュウ ウエムラ インターナショナル アーティストティック ディレクター uchiide と PIGMENT TOKYO 館長の岩泉慧氏と共に「絵画とメイクにおける色の魔力～人々が追い求めた美への術～」についてトークを繰り広げた。岩泉氏からは絵画とメイクの歴史や技法材料の共通点を、uchiide からはメイクにおけるベースからポイントメイクアップまで色の持つ役割、効果を中心に解説。さらに、PIGMENT TOKYO の顔料を用いて名画「真珠の耳飾りの少女」の線画にメイクをするという、アートとメイクの融合を実現したデモンストレーションを行い、観客を魅了した。



『絵画とメイクにおける色の魔力～人々が追い求めた美への術～』

“絵画とメイク、一見似て非なるもののように思えますが、実は多くの共通点があります。

メイクにおいて用いられるファンデーションという言葉は、本来下地という意味で絵画の世界で用いられており、

メイクはもちろん、絵画においてもこの下地作りが作品に大きく影響します。

メイクに使う色材も絵具と同じ顔料から作られ、それを用いるための筆も同様に同じ材料が用いられています。”

uchiide

シュウ ウエムラ インターナショナル
アーティストティック ディレクター

shu uemura DNA として今も息づくパイオニア
スピリットを受け継ぎ、包括的なアプローチで
新たな美の形、方法、スタイルを未だかつて
見たことのないビジョンとして提案する日本を
代表する唯一無二のアーティスト。数々の著
名なコレクションのメイクアップを手掛け、海外
からの評価も高い。



岩泉 慧

PIGMENT TOKYO 館長 画材エキスパート
京都造形芸術大学 博士号(芸術)
京都造形芸術大学日本画コース専任講師

2015年に絵画表現における膠使用法の
論文で博士号を取得。PIGMENT や京都造
形芸術大学にて膠を基点とした様々な画材
の研究、指導を行いながら、アーティストとし
ても物質存在に関するテーマをコンセプトに
活動を続ける。

【PIGMENT TOKYO について】 <https://pigment.tokyo>

PIGMENT TOKYO は、絵具の材料となる顔料や膠、絵を描くための筆や刷毛といった“画材”と、そこから生み出される“色と表情”に特化した研究所であると同時に、アカデミー、ミュージアム、ショップの側面を持つ複合クリエイティブ機関です。4,500色に及ぶ顔料をはじめ、200を超える古墨、50種類の膠など古今東西の希少かつ良質な画材を取り揃え、「画材」と、それらの「用法」、そして両者の組み合わせによって生み出される「表情」について独自のアプローチで 研究・教育・普及活動を行っています。

【シュウ ウエムラについて】 <http://www.shuueimura.jp>

1967年に誕生した東京発、プロフェッショナル メイクアップ アーティストブランド「シュウ ウエムラ」。創設者の植村秀は、「美しいメイクアップは、美しい素肌からはじまる。」という考えのもと、初めてメイクアップとスキンケアの双方からビューティへと昇華させた改革者。現在もそのDNAを引き継ぎ、包括的なアプローチで美の形、方法、スタイルを多くの女性に提案しています。表参道ヒルズ本店他、全国の百貨店を中心に展開。

本件に関するお問い合わせ先

シュウ ウエムラ PR 菅原 Tel:03-6911-8184 Fax:03-6911-8189 e-mail:japanshubtpr@loreal.com